

施策評価結果をお知らせします

市では、第五次鳥羽市総合計画でめざすまちの状態への進捗状況を確認し、よりよい市政運営につなげることができるよう、施策評価を行なっています。

今年度実施した評価結果がまとまりましたのでお知らせします。

企画財政課企画経営室 ☎ 25 1227

| 将来像 | めざすまちの姿 (政策の柱) | まちづくりの目標 (政策目標) | |
|---------------|-------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 真珠のようにきらり輝く鳥羽 | 1. 学びたい・働きたい・住み続けたいという思いが育つまち | 【人材育成】 市民の故郷愛を育てよう | |
| | | 【結婚・子育て】 家族や恋人との愛を育てよう | |
| | | 【雇用・就業】 若者の地元で活躍したい気持ちを育てよう | |
| | 2. 鳥羽ファンと市民が幸せをわかちあうまち | 【観光交流】 自然の恵みと出会う感動をわかちあおう | |
| | | 【産業振興】 地域資源の豊かさをわかちあおう | |
| | | 【歴史文化】 地域文化の奥深さをわかちあおう | |
| | 3. 自然と調和した営みが広がるまち | 【環境保全】 地球にやさしい暮らしを広げよう | |
| | | 【自然共生】 自然をまもる気持ちや活動を広げよう | |
| | | 【生活環境】 鳥羽の風土にあった暮らしを広げよう | |
| | 4. 生きがいや安心をみんなでつくるまち | 【保健医療】 みんなで健康な心と体をつくろう | |
| | | 【福祉】 みんなで生きがいに満ちた暮らしを作ろう | |
| | | 【安全・安心】 みんなが安心できる生活の場をつくろう | |
| | | めざす行政経営の姿 (政策の柱) | まちづくりの目標 (政策目標) |
| | 5. 無駄なく、効果の高い行政経営が進むまち | | 【協働】 みんなの心と力を合わせたまちづくりを進めよう |
| | | | 【行政経営】 効率的で心のこもった行政経営を進めよう |

真珠のようにきらり輝く鳥羽をめざして

平成23年度から取り組みをスタートさせた第五次鳥羽市総合計画では、豊かな資源とともにある私たちの営みに一層磨きをかけ、まちの個性として伸ばし、その輝きを大きく広げていくという思いを込め、「真珠のようにきらり輝く鳥羽」を市の将来像としています。その中では「人材育成」や「結婚・子育て」、「安全・

安心」などのさまざまな分野ごとに市民とともにめざすまちの姿として施策目標を掲げています。計画策定から3年が経過し、めざすまちの姿にどの程度近づいているのでしょうか。それを確認するために、毎年施策評価を実施しています。施策評価は総合的に評価を行うために、内部評価・市民意識調査・外部評価の3つの手法を組み合わせで行っています。

市の施策担当課で実施する内部評価です。前期基本計画の40施策全てについて実施しました。平成25年度の1年間を振り返り、現在の事業の進めかたで施策目標を達成できるかどうかという点をポイントに評価しています。

内部評価結果

全40施策の評価

| 評価 | 施策数 |
|----------------|-----|
| おおむね到達可 (○) | 28 |
| 既存事業の改善が必要 (□) | 10 |
| 新規事業展開が必要 (△) | 2 |
| 到達が見込めない (×) | 0 |

施策評価の実施イメージ



市民意識調査結果

アンケートにより市民のみなさんに施策の進み具合を伺います。鳥羽市在住の18歳以上のかた1,000人を対象

に、平成26年2月に実施しました。

この調査では、めざすまちの姿として総合計画に掲げた40の施策目標について満足度や重要度をお聞きしています。

市民意識調査の結果

重要度が高かった施策

- 1位 消防・救急体制を充実する
- 2位 災害から市民生活をまもる
- 3位 いざというときの受診体制を整える
- 4位 安全で安定した水を提供する
- 5位 安心できる社会保障制度を運営する

満足度の高かった施策

- 1位 安全で安定した水を提供する
- 2位 健康づくりに対する意識を高める
- 3位 消防・救急体制を充実する
- 4位 地域ぐるみで子どもたちを育てる
- 5位 資源循環型社会をつくる

重要度が低かった施策

- 1位 地域づくりに歴史文化を活かす
- 2位 市民・来訪者が歴史文化を楽しみ、憩える場所をつくる
- 3位 多様な個性や文化を認め合う精神を育てる

満足度の低かった施策

- 1位 若者の地元での就職や起業を支える
- 2位 将来性のある企業活動・ビジネスを育てる
- 3位 地域産業の経営安定化を図る

外部評価結果

外部の有識者15人で組織する「総合計画審議会」で評価を行っていただきました。総合計画の中から幅広い分野で選んだ14の施策について、今年度7・8月に「総合計画審議会」により5回の会議を開催し、評価を行いました。

審議会では、市長からの諮問に基づき、市民意識調査結果の分析や、担当課の施策の進めかたをヒアリングしながら、審議を行いました。

その結果は、9月30日に市長に答申されています。

答申された外部評価結果の主なものは次のとおりです。



答申の様子

外部評価結果(答申)の主なもの

施策 1-1-3

スポーツを通じて健全な心と体を育てる

学校開放など、高齢者が取り組みやすい手法を取り入れるとともに、既に取り組まれていることについても把握に努められたい。快適に運動に取り組めるよう、老朽化した施設の整備や地域性を活かした環境整備を可能なところから進められたい。

施策 2-1-1

海洋文化都市としての資源に磨きをかける

鳥羽の観光資源、食の魅力を気軽に市民も楽しめるよう方策を検討されたい。再来訪希望についての分析を行うとともに、再来訪率を高めるための取り組みを具体化されたい。

施策 3-3-2

安全で快適な道づくりを進める

市道の維持管理を市民とともに協働で行えるよう、報奨制度や部材支給制度の創設を検討されたい。常時の陸上交通による離島住民の生活条件の改善や緊急時のライフラインとしての機能が期待される離島架橋については、早期に実現できるよう努められたい。

施策 4-2-3

障がい者の主体的な生活を支える

障がいのある人がいきいきと生活できるよう、社会参加の機会について啓発に努めるとともに、自立した生活が送れるよう、雇用・就労双方の機会創出の方策を検討されたい。

【市政への反映】

市では、今回、実施された施策評価の結果を踏まえ、来年度以降の事業内容を見直していくこととしています。これからも市民のみなさんとともに「真珠のようにきらり輝く鳥羽」を実現するために、総合計画を着実に推進していきますのでよろしくお願いいたします。

くわしい施策評価結果については、「市ホームページ」でご覧いただけます。

<http://www.city.toba.mie.jp/kikaku/dai5jikeikaku/sougoukeikaku.html>